

2024年1月6日

正会員・賛助会員の皆様へ

一般社団法人ひかりプロジェクト  
理事長 藤原 眞久

## 令和6年能登半島地震への対応と被災者支援募金のお願い

正会員・賛助会員の皆様方には、常日頃よりひかりプロジェクトの活動にご理解とご支援を頂き、厚く御礼申し上げます。

本来であれば、新年のお慶びを申し上げるべきところですが、ご承知の通りお正月早々、石川県能登地方を震源とする地震（M7.6）により、石川県で最大震度7が観測されました。この地震によって亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被害を受けられた方々にお見舞い申し上げます。

被害状況が刻々と報道されていますが、倒壊家屋の確認が行われており、道路の寸断、孤立した集落等により、被害の全貌が分かるまでだいぶ時間がかかりそうです。皆様もテレビや新聞等でいろんな情報を見られて心を痛めておられることと思います。

私どもひかりプロジェクトでは、理事・監事で緊急のボランティア委員会を4日夜開催し、対応方針について第1回の話し合いを持ちました。現時点では、一番被害の大きい石川県能登地方の各市町村で、災害ボランティアセンターも立ち上がっておらず、また報道されているように道路事情や緊急車両優先のため、被災地に出向くことは控えるよう求められています。

東日本大震災時のことを思い起こしても、本格的にボランティア活動が始まったのは震災後約2か月が経った頃からでした。したがって、今は情報収集を行いながら、東日本大震災や熊本地震での取り組みをもとに、今後どのように被災者支援を行うか検討を進めてまいります。

ひかりプロジェクトは、「自然災害発生時の活動指針」で、大規模な自然災害が発生した場合の支援活動について、フェイズ2以降において、物資の支援、被災現場の片付け支援から寄り添い支援、心のケア等を中心に行うことを旨としています。

- ・フェイズ1：緊急救援期（～1週間） 人命救助、緊急避難、物資供給
- ・フェイズ2：避難救援期（～3ヶ月） 被災現場の片付け支援、避難所での支援、物資供給
- ・フェイズ3：復旧期（～1年） 仮設住宅での生活支援、寄り添い支援、心のケア
- ・フェイズ4：復興準備期（～2年） フェイズ3+生活再建への支援
- ・フェイズ5：復興再建期（2年～） 心のケア

つきましては、これから始まる支援活動に向け、「令和6年能登半島地震被災者支援募金」を行いますので、皆様にご協力いただきたいと存じます。皆様の善意は大切に、また有効に使わせていただくと共に、その用途については『ひかり新聞』『ホームページ』等で随時報告いたします。

ご協力どうぞよろしくお願い申し上げます。

★郵便振替（振替用紙を同封させていただきます）

記号番号：00210-2-137823 加入者名：一般社団法人ひかりプロジェクト

★ゆうちょ銀行

記号：10890 番号：16718311 氏名：一般社団法人ひかりプロジェクト

※この口座を他金融機関からの振込の受取口座としてご利用の場合

【店名】〇八八（読み ゼロハチハチ） 【店番】088 【預金種目】普通預金 【口座番号】1671831